

日南市北地区地域包括支援センターだより

発行 日南市北地区地域包括支援センター(スーパーとむら飫肥店ななめ前)
〒889-2535 日南市飫肥六丁目7番1号
TEL 0987-25-0408

第4号

平成25年4月1日発行

こんにちは北地区地域包括支援センターです。
地域包括支援センターとは、地域にお住まいの高齢者に関する相談をお受けし、住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活が送れるようサポートする相談機関です。

認知症サポーター養成講座をご存知でしょうか？

※認知症サポーター養成講座とは・・・

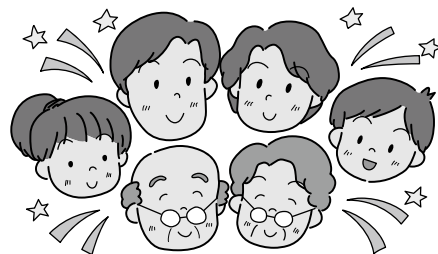
日南市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」の養成を行っています。市民、事業所、学校関係者、団体を対象に60分～90分の講座を開催し、「認知症サポーター」の養成を行い、認知症になっても地域で暮らしていけるよう多くの方に講座の推進を行っております。



※認知症サポーターは認知症の人と家族の応援者・・・

「認知症サポーター養成講座」を受講した人が「認知症サポーター」となります。
認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症のご本人や家族を温かく見守る応援者です。

友人や家族に学んだ知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努める、ということも認知症サポーターの活動のひとつです。



※認知症サポーター養成講座を受けるには・・・

当日10名以上の参加が見込まれるグループからの依頼を受けて、講師となるキャラバン・メイトを派遣します。事前に、開催日時と会場を決めていただき、開催希望日の1ヶ月前までに「認知症サポーター養成講座申込書」により申し込みください。

・申込書につきましては、日南市役所ホームページ又は各地域包括支援センターにございます。

※問い合わせ・申し込み先

日南市 市民部 長寿課 高齢者支援係

〒887-8585 日南市中央通一丁目1番地1

TEL: 0987-31-1162

日南市北地区地域包括支援センター

〒889-2535 日南市飫肥六丁目7番1号

TEL: 0987-25-0408

▲▲▲認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手でつくっていきましょう▲▲▲

日南市北地区地域包括支援センター

☎25-0408 相談は無料です。お気軽にご相談ください。

認知症

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなった為にさまざまな障害がおこり、生活するうえで支障が出ている状態(およそ6か月以上継続)を指します。



認知症を引き起こす主な病気

① アルツハイマー型認知症・・・脳の細胞が少しずつ死んでしまい脳全体が縮んでいきます。

(認知症全体の5～6割)

② 脳血管性認知症・・・脳の血管が詰まったり、切れたりしたために栄養や酸素が行きわたらず一部の細胞が死んでいきます。

(認知症全体の2割)

アルツハイマー型認知症に脳血管障害が合併することもしばしば見られます。

「加齢による物忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い

(加齢による物忘れ)

経験したことが部分的に思い出せない
目の前の人の名前が思い出せない
物の置き場所を思い出せないことがある
何を食べたか思い出せない
約束をうっかり忘れてしまった
物覚えが悪くなったように感じる
曜日や日付を間違えることがある

(認知症による物忘れ)

経験したこと全体を忘れている
目の前の人が誰なのか分からない
置き忘れ・紛失が頻繁になる
食べたことじたいを忘れている
約束したことじたいを忘れている
数分前の記憶が残らない
月や季節を間違えていることがある

早期発見・早期治療が大切！

認知症を放っておくと、症状をどんどん悪化させてしまいます。早期に治療を受ければ進行を緩やかにすることが出来る場合もありますので、認知症の専門医やかかりつけの医師に相談しましょう。地域包括支援センターでも相談を受け付けています。

